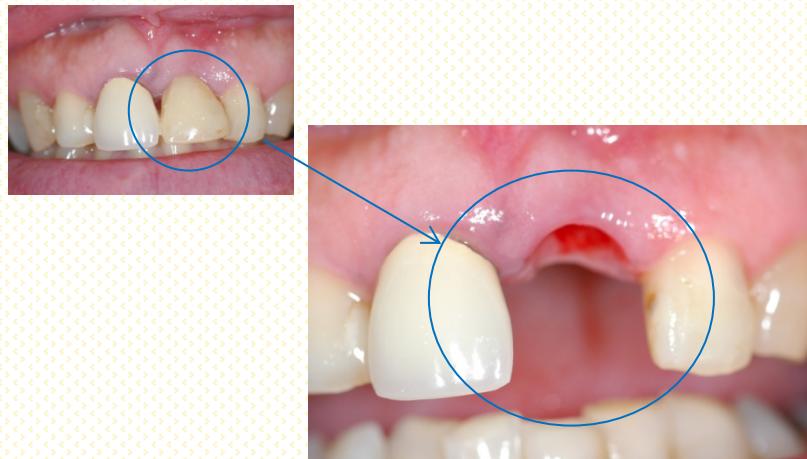


【理想の白い歯～お口元を手に入れた例】

【40代 女性】

インプラント治療例～その3（1本だけのインプラント例）

【治療前の状態】



【治療後の状態】



【患者さんの訴え】

前歯の歯を抜いた後、そこにインプラントを入れたい。
ついでに隣の歯も含めて、好みの歯に治したい。
(この患者さんは、白くて大きな歯を希望された)

【院長のコメント】

これは、丁寧に歯を抜いて二ヶ月後の写真です。
歯を抜いた後そのままにしておくと、骨や歯ぐきが下がってしまい、審美的に快復させる事が困難になります。
よって、このように、抜歯直後に仮歯を使って歯ぐきや骨が下がらないようにするテクニックが必要です。まずこうしておいて、この場所にインプラントが入った後の不自然な感じを減らす下地を作つておきました。



【治療後の院長のコメント】

このケースでは、インプラント治療をする場所の骨が不足していましたので、インプラント前に骨を増やす治療も施しています。もしも、ただ単に歯を抜きインプラントを入れていたら、歯ぐきの審美的な改善はなく、早期に歯ぐきが下がり、インプラントが露出したかも知れません。この“白くて大きな歯”に患者さんは大満足でした。
本来、日本人は欧米人と比べて、歯ぐきや骨の厚みが少ないため、とくに前歯のインプラント治療においては、困難な場合や不可能な場合も多く、審美的に仕上げるのは技術を要します。